

リアルタイムに浸水状況を把握できる 「ワンコイン浸水センサ」の実証実験に参加します

要 旨

国土交通省では、浸水の危険性がある地域に浸水センサを設置し、リアルタイムに浸水状況を把握する実証実験を実施しています。

本市では、令和6年度の実証実験に参加し、市内にワンコイン浸水センサを設置することが決定しました。

ワンコイン浸水センサを設置することで、早期の浸水状況等の把握が可能となることから、迅速な災害対応や地域住民への情報発信等に活用していきます。

※ワンコイン浸水センサ

小型、長寿命かつ低コストな浸水センサ

概 要

1 実証実験の目的

近年、大雨による浸水被害や河川の氾濫が頻発しており、面的に浸水の状況をいち早く把握し、迅速な災害対応を行うことが重要となっています。そのため、センサを用いてリアルタイムに浸水状況を把握する仕組みの構築に向けて、民間企業と国や自治体等の様々な関係者がセンサを設置し、センサの特性や情報共有の有効性等を検証するものです。

2 実証実験期間

令和6年度

(令和6年4月以降に設置予定)

3 浸水センサ設置個数

市内 36 箇所 (県内最大規模)

※京セラコミュニケーションシステム社製



浸水センサ

お問い合わせ先

沼津市役所 建設部 河川課
直通:055-934-4786